

関係各研究機関代表者 殿

独立行政法人日本学術振興会  
理事長 里見 進

(印影印刷)

令和2(2020)年度科学研究費助成事業－科研費－  
(国際共同研究加速基金(国際共同研究強化(B)))の公募について(通知)

このことについて、「令和2(2020)年度科学研究費助成事業－科研費－公募要領(国際共同研究加速基金(国際共同研究強化(B)))」(以下「公募要領」という。)により公募します。

ついては、貴職より関係者に周知するとともに、貴研究機関において、応募者がいる場合には、公募要領「VI 研究機関の方へ」の内容に従い、応募に係る手続等必要な事務を行ってください。

また、下記の点についても御留意ください。

#### 記

- ・公募要領は、次のホームページからダウンロードしてください。  
日本学術振興会科学研究費助成事業ホームページ  
URL:<https://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/index.html>
- ・平成31(2019)年4月以降において、「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン(実施基準)」に基づく「体制整備等自己評価チェックリスト」及び「研究活動における不正行為への対応等に関するガイドライン」に基づく「取組状況に係るチェックリスト」を提出していない場合は、令和2(2020)年5月29日(金)までに府省共通研究開発管理システム(e-Rad)を使用して提出してください。両チェックリストの提出がない研究機関に所属する研究者に対しては、交付決定を行いませんので、手続に遺漏のないよう御留意ください。
- ・今回の公募要領における前年度からの主な変更点は別紙のとおりですので、貴職から関係者に周知してください。

以上

(本件担当)

〒102-0083 東京都千代田区麹町5-3-1  
独立行政法人日本学術振興会 研究事業部 研究助成企画課  
電話 03-3263-4927  
FAX 03-3263-9005

＜令和2（2020）年度公募における主な変更点等＞

- （1）昨年度公募（平成31（2019）年度公募）から研究計画調書における「研究業績」欄を「応募者の研究遂行能力及び研究環境」欄に変更したことについて、変更の趣旨等が必ずしも十分に浸透しなかったことを踏まえ、「応募者の研究遂行能力及び研究環境」欄において、適切な研究業績を応募者が選択し記載することが可能であることなど、変更等の趣旨を改めて明確にしました。
- （2）科研費の審査は、科研費に採択された研究者の方々に支えられていますので、引き続き審査への積極的な協力をいただきたい旨について明記しました。